



ロハス南阿蘇 たすけあい 活動報告書

2016.7

村民の方と一緒に復興に向けて尽力します。最後まで必ずやり遂げます。



南阿蘇村公認ボランティア団体

ロハス南阿蘇たすけあい

一期一会 様々な人と目指す復興

熊本地震から3ヵ月が経とうとしています。ロハス南阿蘇たすけあいでは、本格的な梅雨の到来を前に準備をしていましたが、予想を超えた6月後半からの大雨からの復旧はまだまだ見えておりません。ですが、ロハス南阿蘇たすけあいは本日も変わらず南阿蘇村を中心とした復興活動に尽力しております。

日々感じること

私たちは、熊本地震で被災した南阿蘇村を中心とした地区の復興を目指すべく活動が始まりました。私たちの活動は、多くのボランティアと支援を下さった皆様によって成り立っています。まったく出会ったことのない人間同士が手を携えて一つの目標に向かって動く。活動を通して、一期一会の大切さを本当に感じています。

東海大学生との別れ

本当にたくさんの出会いがありました。出会いがあれば別れがあります。震災から今日までの3ヵ月近く当団体に常駐して私たちを支えて下さった「東海大学農学部生の皆様」が、学校再開の目途が立ったので一度当団体を去ることになりました。東海大学生の皆様、本当にありがとうございました。今後も当団体に時間を調整して活動を続けて下さるとい言葉、本当に感謝しています。

大雨からの復旧を

冒頭でも書きましたが、6月後半の大雨で南阿蘇村は甚大な被害を受けました。雨が降るとい予報は聞いていたから、私たちでも準備をしていました。しかし予想を超える大雨で、各地では甚大な被害が生じています。熊

本地震の経験から私たちが学んだことは、発生から初動までの時間をどれほど短くするか、ということです。大雨の翌朝から私たちは行動を開始しました。崩れている箇所のチェックと二次災害発生しそうな箇所の確認と対策などを同時進行で始めました。

それでも7月10日現在の段階で大雨から復旧はあまり進んでおりません。それほど被害は甚大でした。ですが私たちは決してあきらめません。必ず、南阿蘇村を復興させます。



<<活動紹介>>

南阿蘇の笑顔を増やすため！
頑張っています！！

ゴミの仕分け



事務所の片付け



屋根のブルーシート張り



土嚢の備蓄



備蓄した土嚢



のり面整備



重機を使用した土砂撤去



道路の高圧洗浄



復興への道

震災の混乱も少しは落ち着いてきていた矢先の大雨でさらなる混乱が生じてしまいました。熊本県も復興に向けて本格的に動き始めました。

東日本大震災の際に適用された「グループ補助金」という制度が熊本地震にも適用されるようになったとのことでした。熊本地震の産業に対する打撃というのは、ここ南阿蘇村でも凄まじいものでした。村の根幹を成す一次

産業が大きな打撃を受けたことで、観光を中心としたすべての産業にも大きな打撃となりました。その中での「グループ補助金制度」の適用ということでしたので、産業回復にも希望が少しわきました。かかわれる部分は少ないかもしれませんが、ロハス南阿蘇村たすけあいの活動が少しでも役立つように今後も活動を継続していきます。

ロハス南阿蘇たすけあい (Facebook で日々の活動更新中です)

〒869-1411 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 3755-1

ホームページアドレス…<http://rohasuminamiasotasukeai.jimdo.com/>

TEL : 0967-67-4570 Email: rohasuminamiaso.tasukeai@gmail.com

